

広報

鳥海の里

題字 理事長 佐藤 牧生

第102号

発行 秋田県心身障害者コロニー
保護者会

◆平成11年5月10日

秋田県由利郡西目町出戸字孫七山
TEL (0184) 33-2255 FAX (0184) 33-2044



改築になった事務所棟

主な内容

- ・新管理者あいさつ2
- ・定期人事異動3~4
- ・個人の尊重委員会5
- ・給食センターから6
- ・新事務所棟紹介7
- ・行事だより8



紫花菜



カルセオリア

農林園芸科では
春の花たちが
満開です



就任挨拶

秋田県心身障害者コロナ

管理者 佐々木 建 夫

ここ孫七山も毎日に木々の緑が深まり爽やかな季節を迎えました。さてこの度、四月一日付をもって管理者に就任いたしました。

時あたかも、社会福祉事業法の改正など社会福祉改革のさ中であり、その果たすべき役割と責任の重さを改めて感じております。

県の整備事業による改築が完了し、入所者の方たちは快適な環境のもとで生活しておりますが、幸せとは人それぞれの心が感受するものと思います。入所されている方、一人ひとりがその人らしく生活できる援助の提供と、地域の方たちの様々なニーズに積極的に応えられる施設を目ざして努力してまいりたいと考えております。

先ず、入所されている方たちの生活では、その障害や年齢など個人々の状況と生き方を尊重した多様な選択肢を設定するとともに、西目町や本荘市などに買物や余暇活動で一時的に出かけるだけでなく、コロナの生産品を販売する店を設けるなど地域の中で活動し交流する機会を多

くしていきたいと考えております。

また、地域の方たちには、授産や農林の生産活動への参加による体験やレクリエーションや新事務所棟に設けられた宿泊室を利用しての研修やボランティア活動、更には援助現場での小中高生の福祉教育実習などにコロナを活用していただくとともに、在宅の障害者の方たちの日中の施設利用などできるだけニーズに添えていきたく考えております。

私たち職員の考え方の基本を「常に障害を持つ人の立場で考え行動する」ことにおき日々の活動が職員の場合に傾くことのないよう戒めてまいりたいと思っております。

いろいろ申し上げましたが、保護者会の皆様はじめ、西目町など地域の方々、関係機関のご理解とご支援を頂きながらすすめてまいりたいと思っておりますのでどうかよろしくお願いいたします。



転任のあいさつ

指導部長

伊藤 繁

改築なった、装いも新たなコロナの地へ、三たび職を与えられました。ある人いわく、浦島太郎の心境だと言っていました。含蓄のある言葉と感心してまいります。

ことわざに、新しい皮袋には新しい酒をとというのがありますが、できればふさわしい酵母菌を加味して二〇世紀の香りと豊かさを醸成したい。

今、福祉は大きな転換期を迎えています。二〇〇〇年四月介護保険が導入されることから、さまざまな改革が待ったなしとなることが予想される。知的障害関係では、今すぐというだけでは無いが、措置から契約への移行が、大きな課題となることでしょう。いずれにしましても、保護者の皆様のご協力、ご理解を得ながら、生きがい支援を中心にした、心身のケアに全力を傾注したいと考えています。



離任式



新任式



開成指導課長
三日田 吉信

更生訓練センターより、この度着任いたしました。開成には以前四年間の勤務体験がありますが、現状を早く把握しようと心機一転し、秋田市より通勤しています。「世の中は三日見ぬ間の「桜かな」の句が好きですが、寂しい思いの残る句でもあります。そこで、『人生、今が句』の心意気で、毎日の職務に励みたいと思います。宜しくお願い致します。



赤光指導課主査
村上 真澄

五月の風に向かって歩きだそう。思い出は今も私の中で光り輝き、人間の絆”というものを私は学んだ。コロナーが福祉の発信基地となる様心新たに、その一歩を踏み出そう。



銀杏指導課主査
新田 真紀子

二年振りにコロナー勤務となりました。新鮮な緊張感につつまれながら孫七山に足を踏みいれました。初心にかえり、がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



創生指導課主任
菅原 秀一

すばらしい環境の中で、皆さんと一緒に生活できることを嬉しく思っています。思いやりの気持ちを大切に一生懸命頑張ります。



総務課主事
鎌田 周

秋田市御所野の中央シルバーエリアから総務課に転勤になりました鎌田周です。コロナーにははじめて来たのでわからないことばかりですが一生懸命がんばります。



会計課主事
熊地 香織

事業団職員となり、はやくも三年目となります。中央エリアからコロナーへ異動となり、一年目の気持ちの思い出しました。心機一転頑張っていきます。よろしくお願いします。



赤光指導課主事
武石 出

今までは児童施設で働いておりだったので、教えていただくことが多々あるかと思いますが、利用者や保護者の皆さんとの出会いを大切に頑張りたいと思います。



開成指導課主事
森井 勝

七年ぶりのコロナー勤務ですが、まったく別の施設にきた様な感じに戸惑っておりますが、一日も早く入所されている方や保護者の皆様の期待に添える様頑張りたいと思います。



開成指導課主事
小松 由希

この度の人事異動により、開成指導課で勤務することになりました。戸惑うことも多いですが、早く皆さんの役に立てるよう頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。



総務課主事
高橋 智彦

毎日営業車の排気ガスにむせる生活をしていた私にとって、丘の上に建つコロナーの空気はとてもおおいしく、良い環境で働くことができます。とを大変嬉しく思っています。



総務課主事
猪股 百合子

臨時職員二年足らず経過。同じ総務課で働かせて頂くことになりましたが、業務内容も変わり、責任と不安で一杯です。どうぞよろしく願います。



管理課技能技師(調理)
畠山 千穂子

コロナーの給食で働く事になった畠山です。日々、車の運転が上達しています。体に気を付けてがんばりましょう。



創生指導課主事
小野 美穂子

創生指導課ふじ寮の小野美穂子です。一日も早く皆さんの顔と名前を覚えて、仲良く過ごしていきたいと思えます。一生懸命がんばりますのでよろしく願います。



銀杏指導課主事
柴田 史子

占によると、今年は何十年に一度かの幸運な年だそうです。コロナーで多くの幸せを、多くの方と共有できたら良いなと思っています。どうぞ宜しく願います。

個人の尊重委員会活動

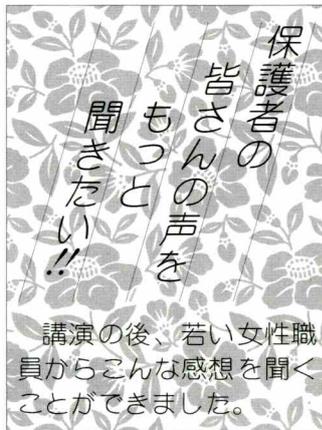
コロナーには、入所者が主体的に施設を利用して生き生きと暮らし「その人らしい人生」が実現できるよう一人ひとりの個性や生き方を尊重した援助を目指すという運営方針があります。そのため施設利用者の人権尊重を基本とした処遇や施設の方、職員の方を見直し考えて行うとする委員会活動があります。

去る一月二十七日、個人の尊重委員会主催の講演会が開催されました。

講師に秋田県手をつなぐ育成会会長の近藤昭三氏をお迎えし「保護者の立場から施設を考える」という演題でご講演を頂きました。

氏は、私は保護者をこのように見えますと話され「保護者の潜在意識の中で我が子本位がある」しかしこれは責められものではないこと、親の意識も年齢や男親、女親、家庭、周囲の社会環境によって異なることを知っておいてもらいたい。また職員には、親の子どもを思う一念の気持ちからである一つ一つ、一言一言について否定的になることなく意識して耳を傾けてほしいこと。そして「業務」ということは、就業規則の範囲内で行う

ことですが、心の中のどこかには入所者の処遇を第一番に考えることを忘れないでいただきたいのです」ということをお話くださいました。



施設職員としての経験も浅く、また、保護者と接する機会の少ない私としては、普段あまり耳にすることのない保護者の率直な声を聞くことができ、大変参考になりました。

今回、この講演を聞き、改めて保護者との関わり大切さを実感しました。また、様々な経験と幅広い分野の勉強をして、私自身が成長していく必要があると感じました。

(丹 まどか)

私達が保護者の方と直接接することが出来るのは帰省時や行事の時に限られます。そのため申し訳ないのですが、保護者の方々の思いは尋ねなければ知ることができないこともあります。家族の一員と言いつつも、障害を持つ兄弟・子供の存在の重さを感じたり、入所してから他の家族のことを考えると施設へ感謝しつつも、本当にこれで良かったのかと疑問を抱いたり心の中では葛藤の連続であったという、お話を伺って保護者の方々の複雑な感情を知る機会でもありました。

入所者・保護者・施設の関係は、高齢化に伴ない、保護者の方の世代交代も考えられることから、さらに双方の意思疎通が必要だと考えられます。但し、決して無理はいはしないよう、保護者の方の気持ち・希望を汲みとりながら良好な関係を保つていくことが一番の条件だと思います。

今後は、今回の貴重な講演を生かして入所者の方々の援助に取り組みていきたいと考えております。

(鈴木雅恵)

平成十年度 研究発表会開催

コロナー研究発表会が二月二四日に開催されました。入所者の処遇向上と職員の資質向上を目的に日常の取り組みや共同研究を発表するものです。今回は由利福祉事務所地域福祉課長の保科良子氏に講評・助言を頂きながら保護者会役員の方々も交えて意見や質疑応答が行われました。各指導課からそれぞれの特徴のあるテーマで次の三題の発表が行われました。

創生指導課 伊藤 多香雄

「高齢化介護の現状について」

銀杏指導課 斎藤 孝二

「行動障害への取り組み」

白光指導課 仙波 秀雄

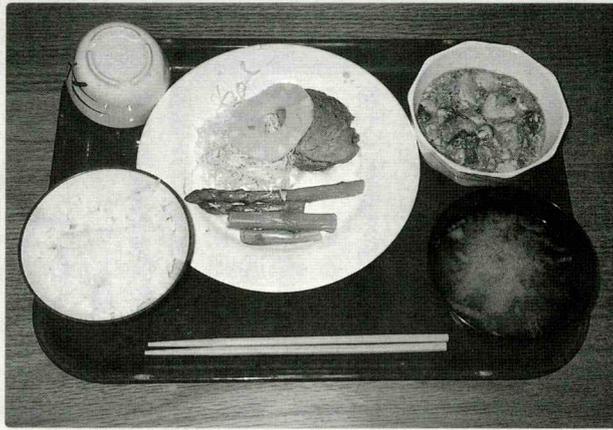
「個々の自立をめざして」

障害が重い人の自立に取り組んで研究発表後は、本荘第一病院副院長の桑山明久先生より「親子のあり方について」と題して、主に登校拒否児童の問題を通して考えたこと、「ひつじの会」の活動等について講演をいただきました。



「コロニーの給食センターが改築されて、五年の年月が経とうとしています。各指導課百名の構成で、五施設の給食を一同に調理しております。入所者の健康増進と病気の予防を考慮したものを。季節のものを取り入れた献立、そして嗜好的にも喜ばれる給食を目標としています。」

近年、入所者の重度化、高齢化が進み、特別職の増加に伴ない、咀嚼や困難者、燕下障害者に対応した刻み食など、食事に対するニーズも多様化し、その食数も増加しております。現在百十名程の副食の刻み、魚の骨取り等に対応しています。



選択献立、行事食、外食、個別治療食(弁当食)、特定禁止食による代替食など、その人の状況に合わせた形態の食事作りに近づけていける様、努力していきたいと考えております。特に医師の指示のある治療食については、診療所、給食、施設間の連携を図り、進めていかなければなりません。

現在、地域社会でも超高齢化時代と呼ばれる時代を向かえ、秋田県は全国でも特に高齢者が多くなっているという事です。高齢化時代を、どう生き抜いていくか社会全体の問題として掲げられています。

地域サービス事業として、平成六年十月にスタートしたのが、西目町への食事サービスです。週五日間で当初一日七食平均でしたが、現在では十一〜十二食を数えています。高齢者単身世帯、夫婦世帯などの要援護者を対象にコロニーの夕食を弁当にしています。

最後になりましたが、昨年度より、各指導課の給食への食事状況を記入していただいておりますが、「美味しかった、良かった」という言葉で、給食スタッフ一同の励みともなります。心の通う食事づくりを旨とし、美味しい給食を提供して行きたいと考えています。

ある日のメニュー 4/13

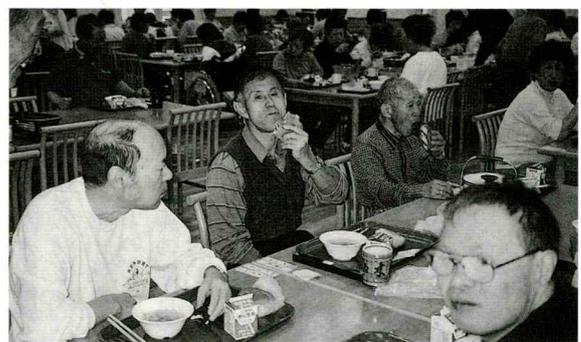
- 朝 アンパン
カニとコーンスープ
ホワイトミニ
- 昼 選択メニュー
カレーライスか焼きソバを選ぶ
盛り合わせ
ロイヤルカリブ・サニーレタス
ロースハム・ミニトマト
- 夜 アサリおまし汁
ホッケフライ
生やさい
キンピラ炒め

五百食

あずかる台所



「がんばってまーす」
職場実習中の工藤光子さんです



入所者の人気メニュー

- 1 位 赤飯
- 2 位 炊き込みご飯
- 3 位 刺し身
- 4 位 焼き鳥
- 5 位 チャーハン(ピラフ)



包丁さばきも上手な職場実習中の吉田衣公子さんです

事務所棟の改築落成



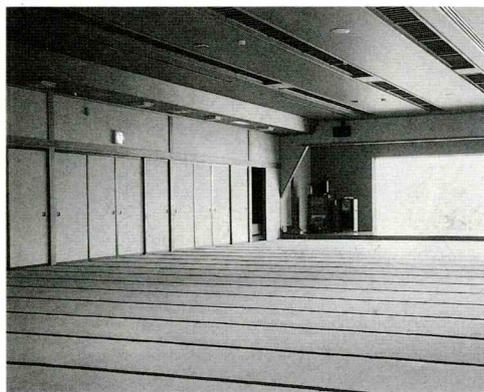
玄関



受付窓口



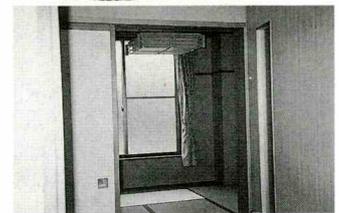
ホー ル



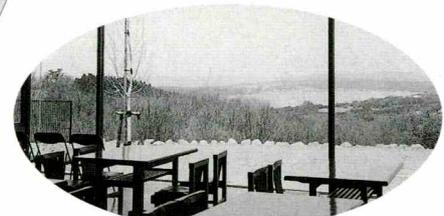
大 広 間



会 議 室



宿 泊 室



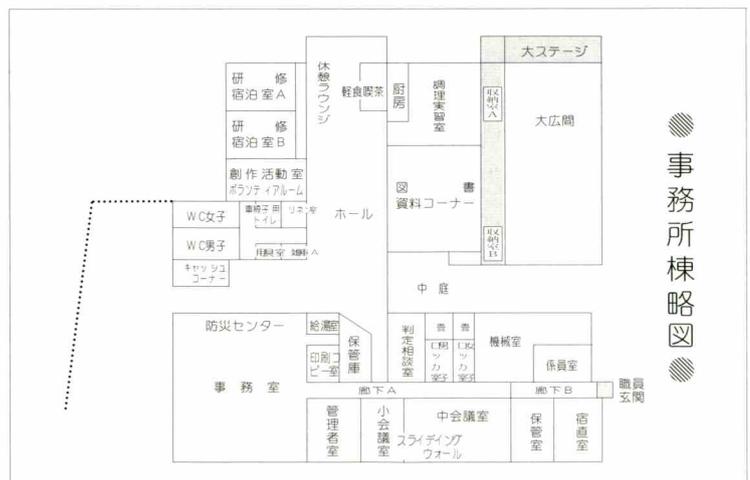
軽食喫茶から日本海を望む

去る四月五日、旧事務所から改築になった事務所棟に引越しをすませました。平成三年から始まったコロナー改築整備もこの事務所棟の完成で終了することになります。今回は、簡単に事務所棟を写真でご紹介いたします。今後は地域の皆さんや保護者の皆さんとの交流の場やボランティア活動、実習・研修の場としてより多く活用していきたいと考えております。

秋田県コロナーの電話番号変更のお知らせ

4月5日からダイヤルイン方式導入に伴い、担当課等に直接つながるようになりますので次の番号に電話をいただきますようよろしくお願いいたします。

秋田県コロナー	市外局番	0184
	代 表	33-2255
	F A X	33-2044
事務所関係	総 務 課	33-4525
	会 計 課	33-4526
	管 理 課	33-4527
	企画調整課	33-4528
給食センター関係	給 食	33-4529
居住棟関係	創 生 園	33-4530
	銀 杏 園 (すずらん・からまつ)	33-4531
	銀 杏 園 (はまなす・けやき)	33-4532
	赤 光 園	33-4533
	白 光 園	33-4534
	開 成 園 (あじさい・かえで)	33-4535
	開 成 園 (あやめ・さくら)	33-4536
診療所関係	診 療 所	33-4537
	F A X	33-2217
保護者会		32-1082
	F A X	32-1083
喫茶望海	F A X 兼	33-4855



☆☆☆☆ 1月から3月の行事だよ ☆☆☆☆

1/26 銀杏指導課〔雪上楽しみ会〕



「もっと早くー 走ってけれ」



「ちゃんと口に食べさせて」

3/26 赤光指導課〔室内レクリエーション・二人羽織〕

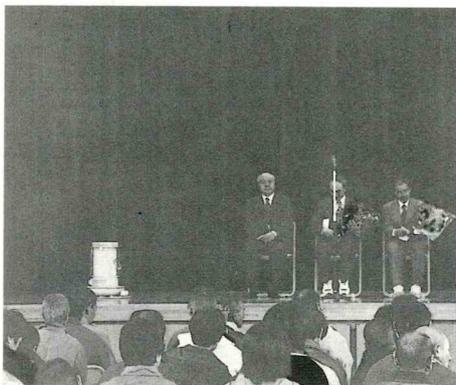


1/26 赤光指導課〔ウエルマートの人達による模擬店〕



「おにっこきた、にける」

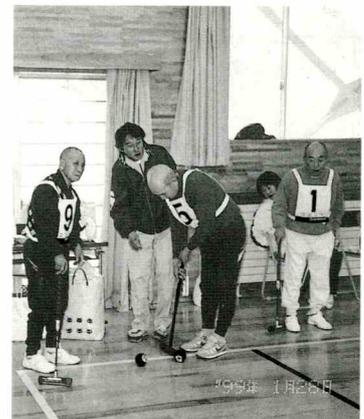
2/3 白光指導課〔節分行事〕



3/30〔就職激励会〕
健康に注意して頑張ってください



1/20 創生指導課〔お茶会〕



「おいしいお茶をどうぞ」

1/28 創生指導課
〔西目町ゲートボール大会へ参加〕
コロニー体育館にて

ご冥福をお祈り致します

さくら寮 小嶋 幹彦さん (一月二十九日)

あかしや寮 加賀谷慎佑さんの母トクさん

あじさい寮 吉田衣子さんの父辰也さん

《異動》

三月一日付

小林啓司さん (白光指導課ひのき寮) ↓
開成指導課かえで寮

今野勝正さん (開成指導課かえで寮) ↓
開成指導課さくら寮

《退所》

三月三十一日付

銀杏指導課からまつ寮

高橋 寛さん (十文字町出身)

植田 定治さん (男鹿市出身)

水林通勤寮へ

《入所》

二月一日付

創生指導課さざんか寮

細川 厚子さん (増田町出身)

創生指導課あかしや寮

泉 清之さん (秋田市出身)

三月一日付

白光指導課ひのき寮

高橋 清昭さん (秋田市出身)

四月一日付

銀杏指導課からまつ寮

金子 真也さん (本荘市出身)

北村 定男さん (十文字町出身)

※五ヶ月七月の主な行事予定

本荘由利地区身障体育大会(5/27)

コロニー祭(6/13)

中央地区春季ソフトボール大会(6/1)

県民マラソン大会(6/20)